

須崎市小中学校

統合準備委員会のお知らせ -第3号-

須崎市教育委員会事務局学校教育課

－第3回準備委員会－

日 時 令和5年7月20日(木)18:30～19:30

場 所 須崎市総合保健センター2 階会議室①②

出席数 委員(27名のうち20名)／事務局等市職員(6名)

日 程 ○教育長あいさつ ○自己紹介 ○委員長及び副委員長の選任 ○議題

□ 議題は次のとおり

①経過報告

②統合準備委員会について

③検討事項の確認及びスケジュールについて

④個別の検討事項について

【基本的な考え方】

→中学校統合について協議を行い、小学校統合については中学校統合後に協議をしていく。

→統合までに決めなければならない検討事項は、市が案を示すので準備委員会で意見を聞いて決めていく。

→「須崎中学校」は現在の「須崎中学校」として当面の間継続する。

→「朝ヶ丘中学校」は上分、南、浦ノ内中学校と統合するが、「朝ヶ丘中学校」として存続し、最終1校に統合する時に新たな「学校名」「校歌」「校章」「校旗」「制服」などについて検討する。

→スケジュールの目安

R6年9月まで 検討事項の案を市が示して準備委員会で意見をいただき決定していく

R7年度 決定した検討事項の事務を進め具体的な準備を進める期間

R8年4月から 「須崎中学校」「朝ヶ丘中学校」の2校体制でスタート

【個別の検討事項について】

①制服及び学校指定用品（体操服、うわばき等）について

事務局（案）：最終1校に統合する時に新たなものにする。現在の小学4年生は統合年度（令和8年度）に中学校に入学となるので、進学先の「須崎中学校」か「朝ヶ丘中学校」のものを購入する。現在の小学5・6年生は令和8年度に中学2・3年生として統合校に移るので、新たに制服等を購入することは保護者の負担となるため、統合前のものを使用する運用とする。令和5年12月の中学校新入学生説明会までに保護者に方向性を伝える必要がある。

（保護者委員）新1年生で入学する時は、新しい制服を買うと思うので、令和8年度に入学する子ども用に新たにスラックスがはけるといふうにすればいいと思う。2・3年生は変えるとなると保護者の負担になるので、新1年生はその機にみんなが着やすい、親も着せたいと思うものに変えて進めればよいと思います。→検討します。

②通学方法（スクールバス）について

事務局（案）：遠方の生徒はスクールバスを運行するため現在の想定では、浦ノ内、南、上分地区を対象として考えています。須崎市内の市営バスの活用等も含めて検討中ですので、できるだけ早くたたき台をお示しします。

③通学路の安全対策について

事務局(案)：令和8年度の中学校統合では、須崎中学校は継続となり、遠方の生徒はスクールバス通学のため、以前から指摘のある場所以外は新たな危険箇所はないと考えています。危険と思われる場所があれば、会議の際にご意見をいただきたいと思います。早急に対応が困難な事案は毎年通学路の安全点検をしているのでその場で協議をしていきます。

④PTA 組織の解散・整理（会則、予算、組織等）

事務局：PTA に関することは市が決定できないので、今後各 PTA で【R8 年度の中学校統合で PTA が無くなる学校の所有物や予算などの整理をどうするか】方向性を決定して、解散に向けて準備、実行をしていただく必要があります。想定として「須崎中学校」の PTA は従来そのまま存続する。上分・南・浦ノ内中学校は解散をして「朝ヶ丘中学校」の PTA に加入することが考えられます。上分と南は併設の小学校があるので、上分小学校、南小学校の PTA として組織変更されて引き継がれる部分もあると思われますが、浦ノ内中学校は実質の解散になると思いますので、考え方も違ってくると思われます。各 PTA で意見を集約して、PTA 会長と PTA 事務局が集まって方向性を決定していただく必要があるのご協力をお願いします。

⑤学校教育部会

中学校の校長会等で既に検討を開始しています。朝ヶ丘中学校をもととして、必要な項目のすり合わせなどの作業に着手をしています。今後はこの会議で一定お示しできるものができたらお示しをします。

→各地域で行われている地域行事（例；大谷の花取踊）への参加などの洗い出しをして、統合後も参加できる手立てを検討します。

→児童生徒交流事業は小学校の段階から市内の児童生徒が交流できる機会をつくって、統合後に円滑に人間関係が築けるようにしたいと考えています。現在各学校が単独で実施している学校行事を合同で開催できるような方法も含めて検討をしています。

⑥部活動について

部活動の新設や廃止も含め検討が必要ですが、子どもの減少により既に合同チームで実施している部活動もあるので、須崎中学校と朝ヶ丘中学校の重複する部活動の集約を含めて検討を進めます。

（保護者意見）例えば須崎中学校にバスケ男子、朝ヶ丘中学校にバスケ女子がある場合に単純に1校に集約するのではなくお互いの学校を行き来して交流できることも考えてほしい。

（地域意見）浦ノ内は野球、女子バレーが今の3年生がいなくなると少人数となる。

⑦施設整備について

須崎中学校と朝ヶ丘中学校の改修について、どうしても必要な給食受入室の改修などを計画している。給食センターも令和8年度から給食の供用ができるよう建築設計に着手する予定。